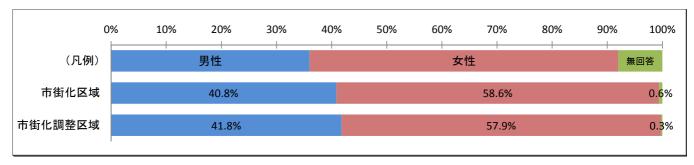
第4部 区域別クロス集計結果

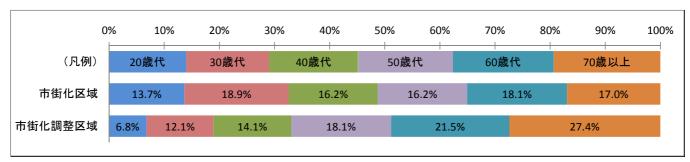
問1. 回答者の性別

「市街化区域」と「市街化調整区域」ともに「女性」の割合がやや上回っている。



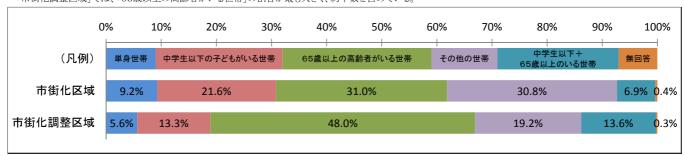
問2. 回答者の年齢

「市街化調整区域」では、「60歳代」「70歳以上」の割合が大きく、約半数を占めている。「市街化区域」では、どの年代もほぼ同じ割合である。



問3. 回答者の世帯構成

「市街化区域」では、「65歳以上の高齢者がいる世帯」「その他の世帯」「中学生以下の子どもがいる世帯」の割合が大きく、約8割を占めている。 「市街化調整区域」では、「65歳以上の高齢者がいる世帯」の割合が最も大きく、約半数を占めている。



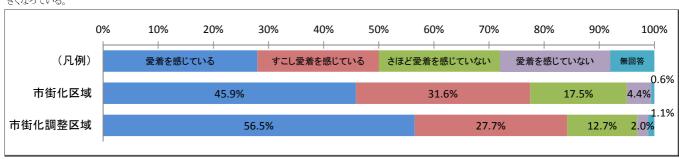
問5. 回答者の学区

「市街化区域」では、「阿久津小学校区」「西小学校区」が約8割を占めている。 「市街化調整区域」では、「中央小学校区」「東小学校区」の割合が最も大きく、6割以上占めている。



問6. 回答者の愛着

「市街化区域」「市街化調整区域」共に、「愛着を感じている」割合が約半数を占めており、「市街化調整区域」の方が「市街化区域」より「愛着を感じている」割合が若干大きくなっている。



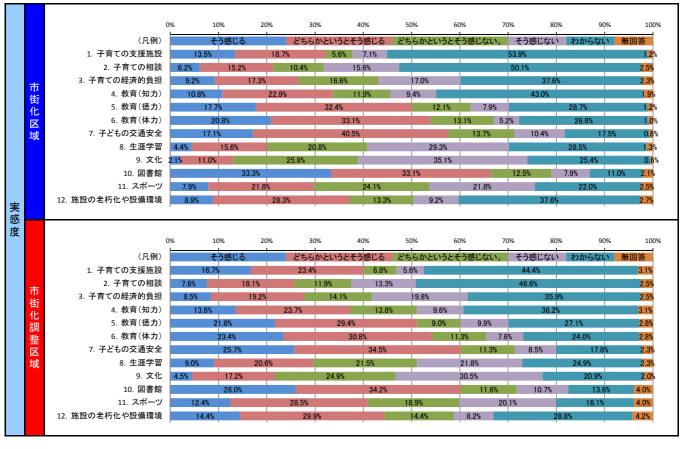
第4部 区域別クロス集計結果

問7.『生活実感』について

★子ども・教育・生涯学習分野 〈実感度〉

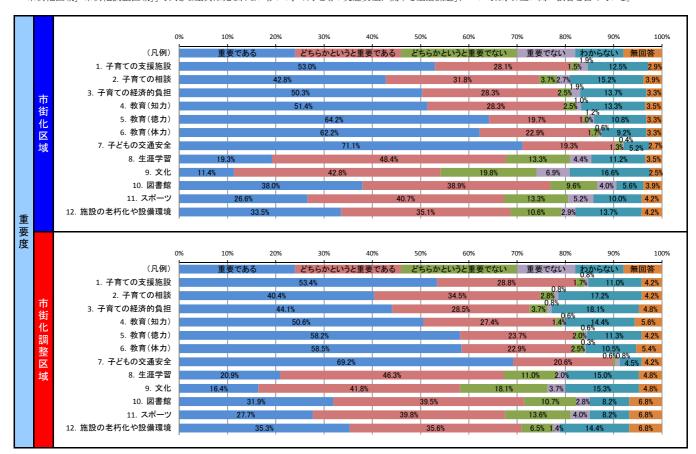
「市街化区域」は「10.図書館に関する生活課題」「6.教育(体力)に関する生活課題」「7.子どもの交通安全に関する生活課題」の順で、「市街化調整区域」」は「7.子どもの交通安全に関する生活課題」「10.図書館に関する生活課題」「6.教育(体力)に関する生活課題」の順で「実施度」が高いとする割合が高かった。

一方で、「9.文化に関する生活課題」「8.生涯学習に関する生活課題」は、「市街化区域」「市街化調整区域」ともに「実感度」が低かった。



★子ども・教育・生涯学習分野 <重要度>

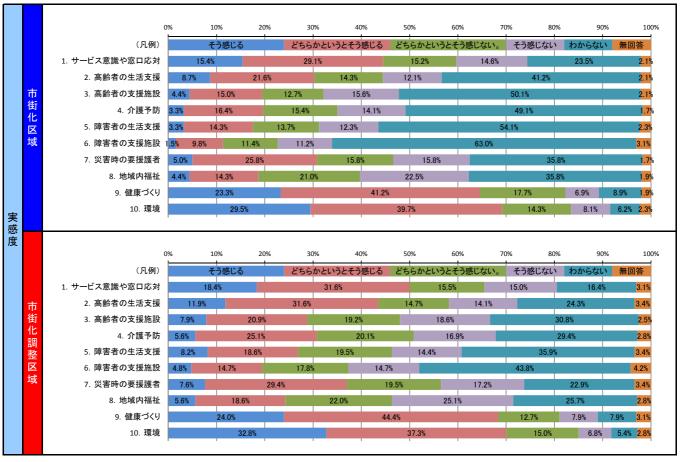
「市街化区域」は「7.子どもの交通安全に関する生活課題」「6.教育(体力)に関する生活課題」「5.教育(徳力)に関する生活課題」の順で、「市街化調整区域」」は「7.子どもの交通安全に関する生活課題」「1.子育ての支援施設に関する生活課題」「5.教育(徳力)に関する生活課題」の順で「重要度」の割合が高かった。 「市街化区域」「市街化調整区域」」で大きな差異は見られないものの、「7.子どもの交通安全に関する生活課題」については、お互い高い割合を占めている。



★住民生活·福祉·環境分野 <実感度>

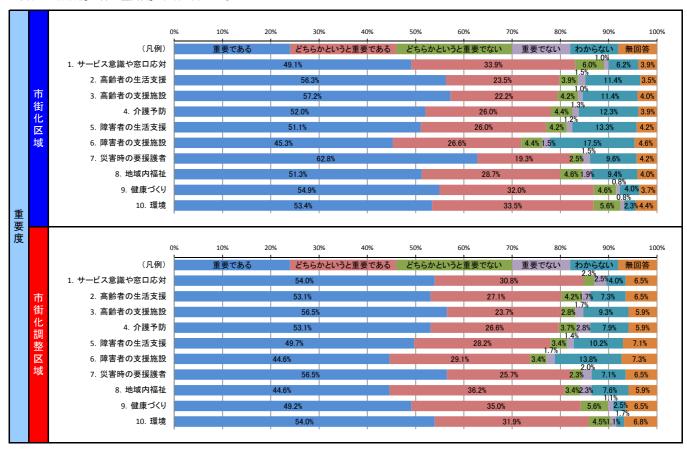
「市街化区域」「市街化調整区域」」ともに「10.環境に関する生活課題」「9.健康づくりに関する生活課題」「1.サービス意識や窓口応対」の順で「実感度」が高く、特に大きな差異は見られない。

一方で、「8.地域内福祉に関する生活課題」「6.障害者の支援施設に関する生活課題」は、「市街化区域」「市街化調整区域」ともに「実感度」が低かった。



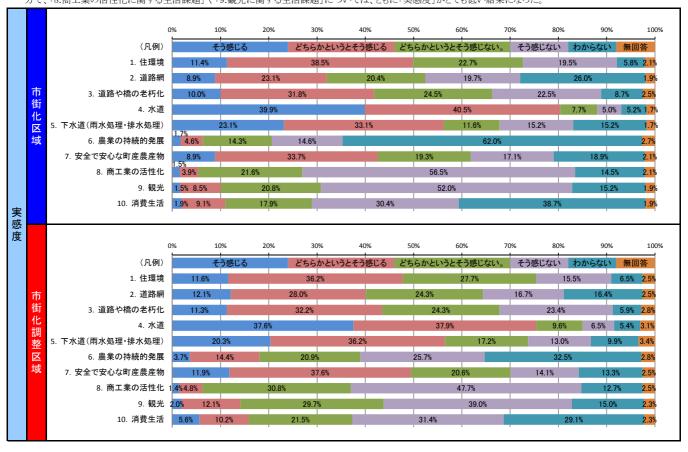
★住民生活·福祉·環境分野 <重要度>

「市街化区域」は「9.健康づくりに関する生活課題」「10.環境に関する生活課題」の順で、「市街化調整区域」は「10.環境に関する生活課題」「1.サービス意識や窓口応対に関する生活課題」の順で「重要度」の割合が高かった。



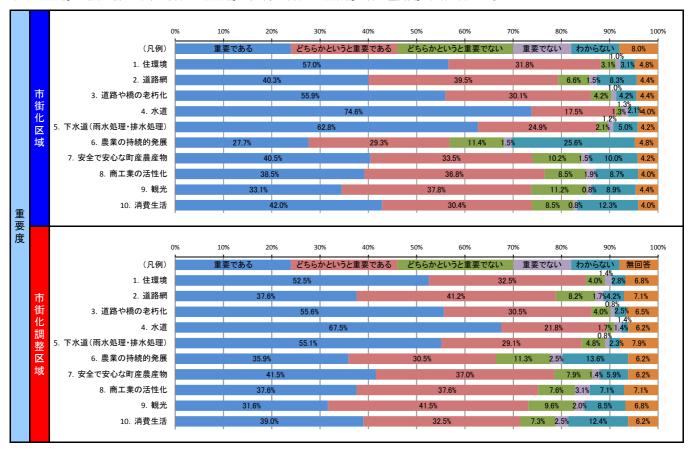
★都市整備·上下水道·産業分野 <実感度>

「市街化区域」は「4.水道に関する生活課題」「5.下水道(雨水処理・排水処理)に関する生活課題」「1.住環境に関する生活課題」の順で、「市街化調整区域」は「4.水道に関する生活課題」「5.下水道(雨水処理・排水処理)に関する生活課題」「7.安全で安心な町産農産物に関する生活課題」の順で「実感度」が高いとする割合が高かった。一方で、「8.商工業の活性化に関する生活課題」や「9.観光に関する生活課題」については、ともに「実感度」がとても低い結果になった。



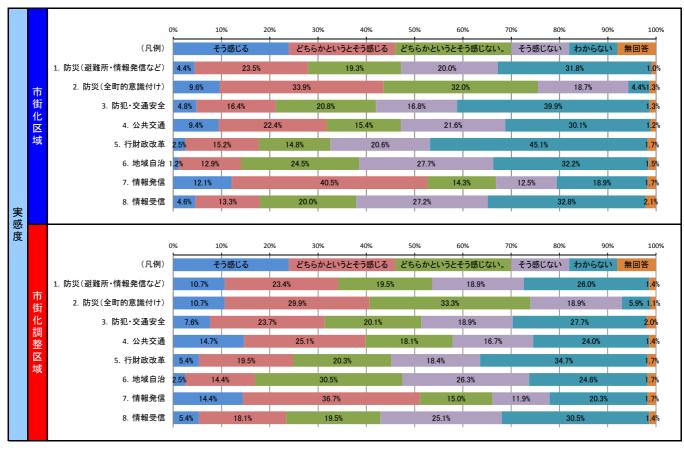
★都市整備・上下水道・産業分野 <重要度>

「市街化区域」は「4.水道に関する生活課題」「住環境に関する生活課題」「5.下水道(雨水処理・排水処理)に関する生活課題」の順で、「市街化調整区域」は「4.水道に関する生活課題」「3.道路や橋の老朽化に関する生活課題」「1.住環境に関する生活課題」の順で「重要度」の割合が高かった。



★町政運営·地域自治·地域安全分野 <実感度>

「市街化区域」「市街化調整区域」ともに、「7.情報発信に関する生活課題」「4.公共交通に関する生活課題」の順に、「実感度」が高いとする割合が高かった。 一方で、「6.地域自治に関する生活課題」「8.情報受信に関する生活課題」は、「市街化区域」「市街化調整区域」ともに「実感度」が低かった。



★町政運営・地域自治・地域安全分野 <重要度>

「市街化区域」「市街化調整区域」ともに、「2.防災(全町的意識付け)に関する生活課題」「1.防災(避難所・情報発信など)に関する生活課題」「3.防犯・交通安全に関する生活課題」の順で「重要度」の割合が高かった。

「市街化区域」「市街化調整区域」ともに、、「2.防災(全町的意識付け)に関する生活課題」「1.防災(避難所・情報発信など)に関する生活課題」については、「重要である」 「どちらかというと重要である」の割合が8割以上と高い結果になった。

